

視聴覚教育

NO 154

発行日
元. 7. 1

発行
岡崎市AVL

編集
広報委員会

平成元年度

東海北陸地区視聴覚ライブラリー

研究協議会の開催

岡崎市民会館を会場にして、八月の末に「平成元年度東海北陸地区視聴覚ライブラリー研究協議会」が開催される。この協議会の趣旨は次の様である。

生涯学習社会を迎え、学校教育・社会教育における視聴覚機器や教材の整備・充実、活用及び新しいメディアへの対応が緊要な課題となっている。このため、広く視聴覚関係者並びに利用者の参集を求め、視聴覚センター・ライブラリーの当面する諸問題について研究協議を行い、充実・振興に資する。

趣旨に見られるように、近年生涯学習の実践・充実が叫ばれている。ライブラリーは、機材やフィルムなどの教材の管理・借し出し業務を通じて、地域の視聴覚教育に深くかかわっている。



るので、今後さらに、その役割は、重いものになっていくと予想される。

このような趣旨にもとづいて、研究主題テーマを次のように定めている。

テーマ「生涯学習の援助・促進を図るための視聴覚センター・ライブラリーの在り方について」

なお、実施の概要は次のようである。

・期日 平成元年八月二十二日(火)

二十三日(水)

・会場 岡崎市民会館

・日程 二十二日(火)午後 基調講演 分科会

二十三日(水)午前 分科会

午後 シンポジウム

(パネルディスカッション)

分科会は三分科会に分かれており、実践報告にもとづいて、活発な話し合いが持たれる予定である。

分科会のテーマ

■利用者の学習要求に応えるための視聴覚センター・ライブラリーの望ましい在り方

ーライブラリーの設備充実についてー

■学習効果を高めるための教材の開発と望ましい活用の在り方

ー自作教材の開発・その活用法ー

■生涯学習を援助・促進するための視聴覚センター・ライブラリーの望ましい利用法と情報提供の在り方

ーライブラリーの利用促進・学習情報の提供、相談ー



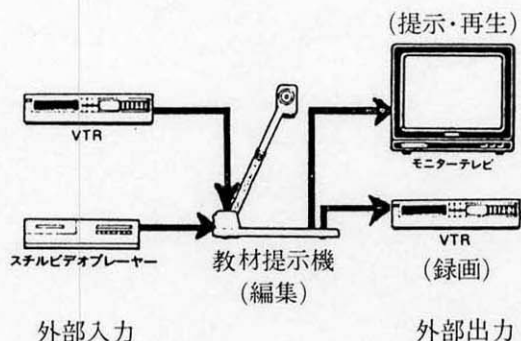
機材コーナー

ポータブル教材提示機

〔持ち運び式教材提示機〕

教材提示機は写真などの資料を簡単にテレビに映し出すことができる。ここで紹介するポータブル教材提示機は、この利点を活かし、折りたたみ式でコンパクトなつくり（軽量・小型化）、どこにでも持って行けるように、開発・設計された機器である。

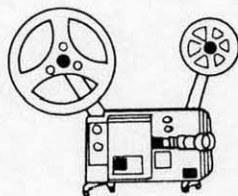
教材提示機には、外部入力端子を備えている機種も開発されており、下の図のようにAVセレクター（画面の切りかえ器）として利用できる。提示機・VTR・ビデオフロッピー等のビデオ画像の切りかえ操作も比較的簡単で、画像の乱れも少なく、作品を編集することができる。また、ビデオ映像を外部出力端子より取り出し、録画することもできる。



//////////////////// 夏期実技講習会のお知らせ //////////////////////

視聴覚教育技術者講習会 (16ミリ映写機等)

- * 7年29日(土)～30日(日)の2日間
- 9:00～17:00 (29日は13:00～17:30) 【於 太陽の城】
- * 16ミリ映写機の操作等 (学科・実技試験あり)
- * 16ミリ映写機操作認定証のない人 (一般・教諭ほか)



ビデオ講習会

- * 8月2日(水)～3日(木)の2日間
- 8:30～16:00 【於 連尺小学校】
- * ビデオの基本操作、つなぎ撮り編集、電子編集等の自作ビデオ作り
- * 対象 一般・教員

パソコン講習会

- * 8月2日(水)～3日(木)の2日間
- 8:30～16:00 【於 美川中学校】
- * パソコンの基礎理解、実技練習
- * 対象 教員

校内放送講習会

- * 8月4日(金) 8:30～
- 【於 井田小学校】
- * 放送局アナウンサーによる校内放送練習
- * 各校校内放送担当者と児童・生徒1～2名